

21世紀の人類が直面する地球規模の課題の解決の方向性と
 人類の生き方を発信するため、多数の国・国際機関の参加の下、
 自然の叡智をテーマとした新しい文化・文明の創造を目指して開催いたします。

●テーマ●

「自然の叡智 (Nature's Wisdom)」

■サブテーマ■

- ① 宇宙、生命と情報 (Nature's Matrix)
- ② 人生の“わざ”と智慧 (Art of Life)
- ③ 循環型社会 (Development for Eco-Communities)

開催期間：2005年3月25日 ▶ 9月25日 185日間

交通案内



- ◎会場には駐車場はございませんので、ご来場の際は、公共交通機関のご利用をお願いします。
 - ◎主なルート
 - ① JR名古屋駅 直通運転 愛知環状鉄道 万博八草駅 「リニモ」 東部丘陵線 万博会場駅
長久手会場に隣接
 - ② 名古屋駅前 シャトルバス 長久手会場
※瀬戸会場へは、万博八草駅よりシャトルバスを運行します。
 - ③ 地下鉄名古屋駅 地下鉄、地下鉄藤が丘駅 「リニモ」 東部丘陵線 万博会場駅
長久手会場に隣接
- ※「リニモ」は、日本初の磁気浮上式リニアモーターカーです。万博八草駅および藤が丘駅から万博会場駅まで運行します。
 ※土・日・祝日および閉幕前(9月)は、藤が丘駅での乗り換え時の混雑が予想されますので1または2のルートをご利用下さい。
 ・中部国際空港からは、名鉄線金山駅を経由し、①のルート(JR中央線)でお越し下さい。
 上記以外のアクセス方法、およびアクセスの情報については、博覧会協会ホームページ
 (<http://www.expo2005.or.jp>)に掲載していますので、そちらをご覧ください。

EXPO ECO TOUR

万博エコツアー

愛・地球博を通じて自然・環境保護への
 取り組みを学びましょう。



このパンフレットの制作にあたって下記の環境配慮をしました。

●編集・製版・刷版

編集・製版・刷版は写植・版下・組版を電子化
 (DTP: Desk Top Publishing) し、情報をアルミニウムの版(印刷用の版)に直接焼き付けるCTP
 (Computer To Plate) を採用しました。これにより従来使用していた版下用の印画紙・用紙、焼付け
 用フィルムおよびフィルムの現像液と定着液が不要な産業廃棄物・産業廃液の出ない、環境にやさしい印
 刷工程で制作しました。



【水なし印刷】

湿し水を使用しない平版印刷。インキ反発性物質として特殊シリコンゴムを非画像部に形成するため、版全面にインキを盛っても画像部だけにインキが
 付着し、湿し水なしで印刷する方式。一方、水あり版(通常の平版印刷)は水と油とが互いに反発する性質を利用し、非画像部は親水性、画像部は親油性
 とし、版面に水とインキを交互に与えて印刷しますが、この時使用する湿し水にアルカリ性現像液やIPA(イソプロピルアルコール)などの有機化合物が
 含まれています。水なし印刷では有機化合物を含んだ湿し水が不要なので、印刷時、大気中に揮発性有機物を排出しないため環境に優しいです。

【VOC (Volatile Organic Compounds) FREE】

VOCは揮発性有機化合物。紫外線のもとで窒素酸化物などと反応して、光化学オキシダントを発生する懸念があります。ノンVOCインキは、ほぼ10
 0%大豆油インキ(植物性インキ)に高めたもので、植物油であるため、有機化合物の大気中への揮発が少なく、廃棄後の分解が容易で、用紙を再生する際
 の脱色に適しています。なお、このインキを用いた印刷物には「Printed With Soy Ink」のソイシールを付けることができます。

【ソイインキ】

ASA(アメリカ大豆協会)が推奨している基準以上の大豆油を含むインキであり、「Contains Soy Oil」のソイシール認定を受けています。印刷に使用
 されるインキに含まれる石油系溶剤の一部を大豆油に替えたもので、有機化合物の大気中への揮発が少なく、廃棄後の分解が容易で、用紙を再生する際
 の脱色に適しています。なお、このインキを用いた印刷物には「Printed With Soy Ink」のソイシールを付けることができます。

【間伐材マーク】

人口は、放置しておくとも木が密集して育ち、下草も生えず荒廃してしましますが、間伐することにより、地表にも日光が届き、活力ある森林となりま
 す。しかし、費用等の関係でなかなか間伐が進まないのが現状です。そこで、間伐材を紙などに活用して間伐を促進し、森林の整備に貢献しています。
 間伐や間伐材利用の重要性等をPRし、間伐材を用いた製品に表示する間伐材マークの適切な使用を通じて、間伐推進の普及啓発及び間伐材の利用促進と
 消費者の製品選択に資するものです。

【再生紙使用マーク】

古紙利用製品の利用促進及び古紙の需要の増加を図ることを目的とし、古紙を使っている再生紙でも、どの程度古紙が配合されたものなのかよくわかり
 ません。そこで、古紙配合率が一目で判るように、再生紙を使用して作成したあらゆる印刷物に配合率を表示した再生紙使用マークを刷り込んで表示して
 もらうことで、消費者の環境保全の意識を高め、古紙使用製品の利用を促進し、世界的な森林の破壊や劣化を招くことのないようにしています。
 本紙は森林育成に寄与する間伐材由来のバブル10%市場回収古紙90%を配合した用紙を使用しています。

●印刷

印刷は水なし印刷を採用。従来水あり印刷で使用していた、湿し水の成分であるイソプロピルアルコールを
 使用していません。また紙は環境配慮型の再生紙を使用。インキは石油系溶剤を大豆油系溶剤に替えた、
 VOC-FREE水なし印刷用インキを使用。印刷に必要な紙、インキ、印刷といった材料や技術まで、環境に配慮し
 ています。



Backyard Tour バックヤードツアー

先進的な環境技術を理解する。

キッズエコツアー Kids Eco Tour

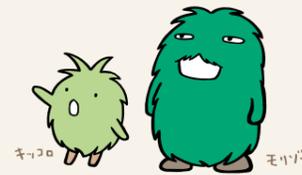
小・中学生を中心とした環境教育の一環に。

Self Eco Tour セルフエコツアー

一人ひとりが環境について考える機会に。



愛・地球博を通じて自然・環境保護への取り組みを学びましょう。



EXPO 2005 AICHI JAPAN ECO TOUR

Backyard Tour

バックヤードツアー

環境技術に興味のある方。

共催：環境パートナーシップ・CLUB(EPOC)

博覧会のパビリオンやメインの展示では見ることの出来ない隠れた裏側の先進的な環境技術を来場者が学び知ることにより、より深く持続可能な社会の形成について理解して頂くツアーです。環境技術に興味のある方、官公庁企業関係者・学生などが対象です。

EPOC会員メンバーが引率し、専門家による解説を聞くことができます。

見学先

- 〈北コース(エネルギーコース)〉
- ①アンダーカース電力館：風力発電機、太陽電池、熱交換器、燃料電池
 - ②ガスパビリオン：CO₂ジェネレーションシステム
 - ③水素ステーション：水素燃料供給施設、燃料電池バス(試乗)

〈南コース(循環型システムコース)〉

- ①新エネルギー施設：NaS電池、メタン発酵システム、高温ガス化システム、燃料電池発電施設(PAFC、SOFC、MCFC)
- ②長久手日本館：竹ケージ、光触媒屋根、生分解性壁面、エネルギーモニタリング、汚水オゾン処理施設
- ③水循環システム：水質浄化施設

実施日 ● 4月15日以降原則毎週金曜日開催予定

開始時間 ● 各コース 2回実施/日、
 〈北コース〉午前の部：10:10~12:10、
 午後の部：14:10~16:10
 〈南コース〉午前の部：9:40~11:40、
 午後の部：13:40~15:40

定員 ● 1回あたり最大30人

所要時間 ● 1回あたり約2時間

参加料 ● 無料

参加方法 ● 事前予約制(インターネットまたはFax)

予約受付 ● 2005年1月17日から



※当日の天候、混雑状況等により、ツアーを中止することがあります。

<http://www.epoc.gr.jp/>

バックヤードツアー

EXPO 2005 AICHI JAPAN ECO TOUR

Self Eco Tour

セルフ エコツアー

一人ひとりが環境について考える機会に。

共催：環境省

愛・地球博における自然・環境保護への取り組みを通して一人ひとりが環境について考える機会となるツアーです。

50を超える施設を紹介しています。個人個人で環境マップに従って見て回っていただきます。

実施日 ● 3月25日から9月25日の185日間

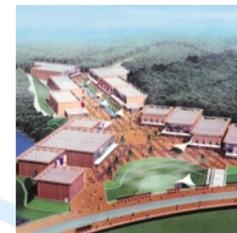
定員 ● 環境マップに従って自分自身で見て回る

参加方法 ● 当日自由参加

見学先 ● NEDO連携・新エネルギープラント

- バイオ・ラング
- 水循環システム
- 外国パビリオン・企業パビリオン など

※パビリオンによっては、入場予約が必要になります。



<http://www.expo2005.or.jp/>

セルフ エコツアー

EXPO 2005 AICHI JAPAN ECO TOUR

Kids Eco Tour

キッズ エコツアー

小・中学生を中心にした環境学習に。

共催：愛・地球博ボランティアセンター

小学校5年生～中学生を対象に環境学習の一環として実施するツアーです。子どもたちと大人(ガイド)との交流のなかで、環境を考えるきっかけ作りを提供します。ボランティアが引率してご案内します。(※同伴者も参加できます。)

修学旅行や社会見学・研修としての参加も歓迎します。

実施日 ● 4月22日から9月25日の157日間開催予定

開始時間 ● AM.10:00~11:00 PM.0:45~1:45
 AM.10:15~11:15 PM.1:00~2:00
 AM.10:30~11:30 PM.1:15~2:15
 AM.10:45~11:45 PM.1:30~2:30
 AM.11:00~12:00 PM.1:45~2:45
 AM.11:15~12:15 PM.2:00~3:00
 AM.11:30~12:30 PM.2:15~3:15

定員 ● 1ツアーあたり約10人(1日40ツアー予定)

所要時間 ● 1ツアーあたり約1時間

参加料 ● 無料

参加方法 ● 団体は、事前予約制 個人は、当日先着順にて受付

予約受付 ● 2005年1月17日から電話受付(070-5649-2149)

グローバル・ループ上から各施設の概要を説明します。



- 新エネルギー(NEDOパビリオン・太陽光電池(ネリ))
- バイオ・ラング
- 自然エネルギー活用遊戯施設
- 水循環システムなど
- 生分解性プラスチックのパナー

※当日の天候、混雑状況等により、ツアーを中止・短縮することがあります。

<http://www.vol-expo2005.jp/>

キッズ エコツアー

見学サイト



- ①：グローバル・ループ
- ②：バイオ・ラング
- ③：自然エネルギー活用遊戯施設
- ④：太陽光発電システム
- ⑤：水循環システム
- ⑥：NEDO連携・新エネルギープラント
- ⑦：燃料電池自動車用酸素供給設備
- ⑧：企業パビリオン など

【お問い合わせ】

(財)2005年日本国際博覧会協会

〒480-1101 愛知県愛知郡長久手町
 大字熊張字茨ヶ廻間乙1533番1号

愛・地球博コールセンター：052-955-2005

(お問い合わせ時間は、土・日・祝日を除く9:00~17:00となります。)

<http://www.expo2005.or.jp>

